|  |
| --- |
| 令和６年度認知症介護実践リーダー研修 |
| **職場実習計画書・実習振り返りシート** |

受講番号：

事業所名：

氏　　名：

グループ№：　　　　　担当指導者名：

受講番号：　　　　　事業所名：　　　　　　　　　　　　　　　氏名：

|  |
| --- |
| ①自職場での認知症ケアで気になる場面（職場全体として）とその背景 |
| ・場面・気になる理由・できていること |
| ②実習協力者（指導対象者）について　　　　Ｓさんで統一　　利用者はＡさん |
| 職種　　　　　　　　資格　　　　　　　　勤続年数　　　認知症ケア経験年数　　　・Ｓさんのケアで気になる場面（ＳさんのＡさんへのケア場面）・気になる理由・その背景として考えられること(仮説)・できていること |
| ③取り組み内容（仮説を確認するのための評価） |
| a）評価方法（評価項目と共に認知症ケア能力評価表に記載）　必要物品の準備　（例：知識の項目/テスト問題等）b）評価の実施（実施の手順、予定日）c）評価結果の共有（面接時の工夫）d）指導計画を作成してから、共有して実施するまでの手順や留意点 |
| ④倫理的配慮 |
| 方法と実施日（いつ、どこで、伝える内容と伝え方、その根拠も含めて記載）・上司への説明・実習協力者への説明と同意・チームへの説明 |
| ⑤実習目的 |
| ・認知症ケアの理念を踏まえたリーダー像とは　＊あるべき姿・認知症ケアの理念を踏まえた実践者像とは　　＊あるべき姿 |
| ⑥実習スケジュール |
| 取り組み内容 | 実施結果 |
| １週目 | 　　　　　　　　　　　上司確認サイン |
| ２週目 | 　　　　　　　　　　　上司確認サイン |
| ３週目 | 　　　　　　　　　　　上司確認サイン |
| ４週目 | 　　　　　　　　　　　上司確認サイン |
| その他実習期間を通して取り組むこと | 実習終了後の上司からのコメント |
| ⑦認知症ケア能力評価表 |
| （　　　　　　　　　　　　　　　　　　）さん＊評価の内容は気になる場面のAさんへのケア向上に繋がる視点 |
|  | 評価対象項目 | 評価方法(例:テスト穴埋め式) | 実施した日 | 評価結果(できている点・不足している点) |
| 認知症ケアの知識 |  |  |  |  |
| アセスメント力 |  |  |  |  |
| 介護方法 |  |  |  |  |
| モニタリング力 |  |  |  |  |
| 面接結果 | 評価結果の共有　いつどこでどう伝えた(届けた)か（どう届いたのかも記載）具体的な目標自分：Ｓさん： |
| ⑧認知症ケア指導計画書（　　　　　　　　　　　　）さん |
| 《面接で合意できた目標》お互いに何をクリアすればAさんの生活の質が上げられるのか。自分：Ｓさん： |
|  | 指導課題 | 優先順位 | 指導目標 | 期間 | 頻度 | 具体的方法 |
| 認知症ケアの知識 |  |  |  |  |  |  |
| アセスメント力 |  |  |  |  |  |  |
| 介護方法 |  |  |  |  |  |  |
| モニタリング力 |  |  |  |  |  |  |
| 実施上の留意点 |  |
| ⑨実習評価 |
| ・⑧の目標に対する達成状況自分：＊どんな場面でどんな気づきがあったかをディスカッションで確認し合うＳさん： |
| Ｓさんからのコメント |
| ・残された課題 |
| ⑩研修全体の振り返り |
|  |
| 明日から頑張ること!! |

ワークシート１　【職員の課題整理用紙】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **何が具体的に問題化** | **職員の現状の把握**（原因として考えられること） | **どんな変化を期待するか**（到達目標） |
|  |  |  |

|  |
| --- |
| Ⅰ 職員の目標設定、指導計画作りの際の留意点 |

ワークシート２　【ＯＪＴ企画立案用紙】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **期間** | **到達目標**（何のためにおこなうか） | **指導内容・方法**（何をどのようにサポートするか） | **Ⅱ 計画遂行時にリーダーが気を付けること** |
|  |  |  |  |

|  |
| --- |
| Ⅲ 計画が修了した段階での評価する時の留意点 |